



2019年11月5日

各 位

会 社 名 文化シャッター株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 潮崎 敏彦  
 (コード番号 5930 東証第一部)  
 問合せ先 経 理 部 長 西村 浩一  
 (TEL 03-5844-7200)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	79,000	2,000	2,200	1,200	16.74
今回修正予想(B)	83,520	2,930	2,670	1,570	21.90
増減額(B-A)	4,520	930	470	370	—
増減率(%)	5.7	46.5	21.4	30.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	72,890	1,712	1,736	934	13.03

(2) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	182,000	10,000	11,000	7,300	101.82
今回修正予想(B)	190,000	11,000	11,500	7,600	106.01
増減額(B-A)	8,000	1,000	500	300	—
増減率(%)	4.4	10.0	4.5	4.1	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	174,661	9,801	10,801	7,294	101.74

## 2. 修正の理由

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、大都市圏を中心とする物流倉庫・商業施設等の建設需要が拡大する中、売上高につきましては、新規受注工事を含む手持工事の進捗が想定以上に進んだことから、前回発表予想を上回る見込みであります。利益面につきましても、売上高の増加が大きく寄与したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益において前回発表予想を上回る見込みであることから、2019年5月15日公表の連結業績予想を修正いたします。

また、2020年3月期通期連結業績予想につきましても、以上の業績動向を踏まえて受注環境も堅調に推移していることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも当初発表予想を上回る数値に修正いたします。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上